

第11回奄美考古学会・第13回九州古代種子研究会

合同研究会の開催について

奄美考古学会会長 高宮広土
九州古代種子研究会会長 甲元眞之

初秋の候、ご清栄のことと存じ上げます。暦の上では秋を迎えておりますが、まだまだ残暑の厳しい日が続いております。

このたび、奄美考古学会と九州古代種子研究会の合同研究会を喜界島にて開催する運びとなりました。テーマは、『南島における農耕のはじまりと社会変化』です。南西諸島においては遺跡調査や炭化物・圧痕資料の蓄積により、農耕の導入期についても議論がなされているところです。今回は、東アジア、奄美諸島、沖縄諸島の各地域における農耕研究の現状について情報共有し、遺跡の形態や遠隔地交易物などの視点を踏まえて農耕の導入に伴う社会変化について検討したいと考えております。なお、2日目はワークショップとして城久遺跡群をはじめとする農耕開始期の土器圧痕調査を実施いたします。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

記

共 催 : 奄美考古学会・九州古代種子研究会
日 時 : 令和元年12月14日(土)・15日(日)
場 所 : 喜界町役場 集会室兼多目的室
(大島郡喜界町大字湾1746番地)
テ ー マ : 『南島における農耕のはじまりと社会変化』
日 程 : 別紙1のとおり
申込方法 : 別紙2のとおり
参 加 費 : 500円(資料代等)

※ 14日の18:30頃から懇親会を行います。詳細につきましては、当日お知らせいたします。

奄美考古学会・九州古代種子研究会 喜界島大会日程

1日目：12月14日（土） 喜界町役場集会室

- 12：50～ 受付
- 13：00～ 開会行事
- 13：05～ 発表1
東アジア・極東地域における農耕の初現と展開
(熊本大学大学院人文社会科学研究院 小畑弘己)
- 13：45～ 発表2
奄美・沖縄諸島における農耕のはじまり
(鹿児島大学国際島嶼教育研究センター 高宮広土)
- (休憩)
- 14：35～ 発表3
南中国・台湾における農耕の起源 (熊本大学文学部 高雅云)
- 15：00～ 発表4
沖縄・八重山諸島における土器圧痕調査
(公財)鹿児島県埋蔵文化財調査センター 真邊 彩)
- 15：25～ 発表5
農耕開始期における喜界島の集落遺跡
(喜界町教育委員会 松原信之)
- (休憩)
- 16：00～ 発表6
琉球列島の農耕関連遺構
(熊本大学埋蔵文化財調査センター 新里亮人)
- 16：25～ 発表7
中岳山麓窯跡群須恵器の南島への波及
(鹿児島大学埋蔵文化財調査センター 中村直子)
- 16：50～ 総括
- 18：30～ 懇親会

2日目：12月15日（日） 喜界町役場 集会室兼多目的室

ワークショップ 『喜界島の農耕資料を探すー土器圧痕調査ー』

9：00～ ワークショップ

12：00～ 閉会行事

※ 15日は発掘調査を行っている荒木地区ケブラノ前遺跡の見学会も開催いたします。
詳細については、当日ご案内いたします。

【 申込方法 】

懇親会・ワークショップ・遺跡見学に参加される方は、下記までご連絡ください。

【連絡先】

野崎拓司（喜界町教育委員会）

TEL：0997-55-3308（喜界町埋蔵文化財センター）

E-mail：mmaibun-2@town.kikai.lg.jp

★ 喜界島への航空券・乗船券、滞在のホテルは各自で手配をお願いいたします。

【 喜界島へのアクセス 】

○ 飛行機（いずれも日本エアコミューター）

往路①：鹿児島空港 ⇒ 喜界島空港

7：35 ⇒ 8：45

13：15 ⇒ 14：25

往路②：奄美大島空港 ⇒ 喜界島空港

9：05 ⇒ 9：25

11：35 ⇒ 11：55

15：55 ⇒ 16：15

復路①：喜界島空港 ⇒ 鹿児島空港

9：15 ⇒ 10：25

14：55 ⇒ 16：00

復路②：喜界島空港 ⇒ 奄美大島空港

9：55 ⇒ 10：15

12：25 ⇒ 12：45

16：45 ⇒ 17：05

*時間は変更の可能性がありますので、各自でご確認ください。

○ 船便（奄美海運 鹿児島～喜界～知名航路） ※運航日にご注意ください。

往路：鹿児島本港北ふ頭 17：30 ⇒ 4：30 喜界島湾港

復路：喜界島湾港 21：00 ⇒ 8：30 鹿児島本港

○ 宿泊

ビジネスホテル・民宿があります。詳細は喜界島総合情報サイト『喜界島ナビ.com』，喜界町等のホームページ (<https://www.town.kikai.lg.jp/kankou/kanko-iju/shukuhaku.html>) をご参照ください。